



区報にし
10.1号

P7・P8編集／西区役所区政調整課
〒733-8530 西区福島町二丁目2-1
☎532-0925 FAX 232-9783

西区民だより

川風、潮風、緑の風 地域の力を未来につなぐー西区

広島市西区役所

検索

<https://www.city.hiroshima.lg.jp/site/nishiku/>

西区公式 Facebook



西区公式 X

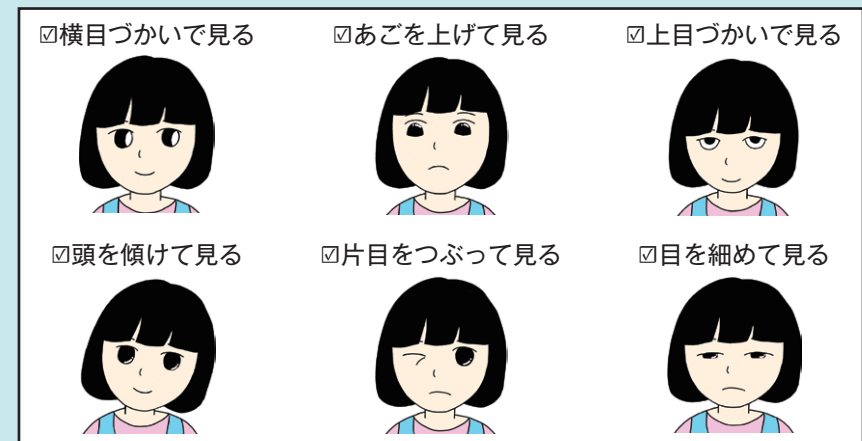


知ろう！こどもの目のこと めめ

こどもの目について、周りの大人が知ることで、異常の早期発見・早期治療につなげていきましょう。
園地域支えあい課(☎294-6384、☎294-6113)

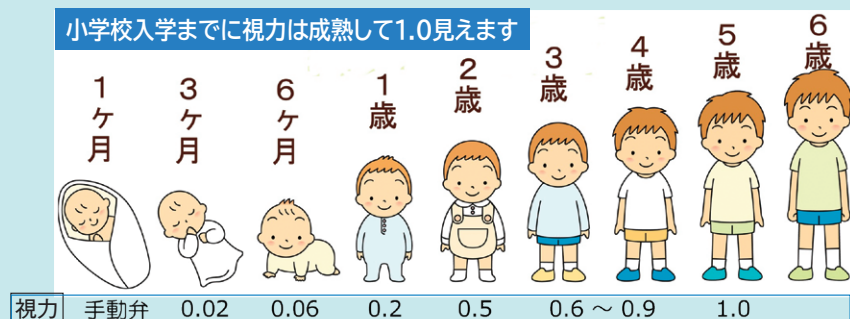
このような症状はありませんか？

こどもは、視力が0.3程度であれば生活に不自由がなく、目の異常があっても上手に保護者に伝えることができません。
こどもの目に違和感を抱いたら、医療機関を受診しましょう。



成長に伴う視力の見え方

目の機能は6歳頃までに完成に近づくため、3歳児健診で視力検査を行い、弱視の原因を早期発見して適切な治療を行うことが大切です。



出典：公益社団法人 日本眼科医会「STOP！弱視見逃し」
※手動弁…視力0.01未満のこと

3歳児健診における視力検査

西保健センターでは、3歳児健診で屈折検査機器であるスポットビジョンスクリーナーを用いた「SVS検査」を行っています。SVS検査を行うことで、弱視の危険因子となる斜視や屈折異常の発見につなげることができます。

「SVS検査」

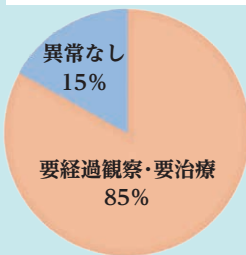
薄暗い部屋で1メートル程度の距離から屈折検査機器を使い目を撮影します。検査時間は約1分です。
目の網膜に光を当てて反射光を測定することで異常の有無を検査します。



▲SVS検査の様子

昨年度、西保健センターでSVS検査により医療機関へ紹介状を出した人は81人でした。右グラフは、その中で眼科での精密検査を受診した人の結果です。多くの人が治療(経過観察を含む)へつながっています。

精密検査の受診結果



目を守るためにできること



目を休めましょう

デジタルメディアの長時間の使用は近視や内斜視を促します。使用する際は部屋を明るくし、画面と目の距離を30センチ以上空けましょう。また、30分に1回、20秒以上目を休めましょう。



外遊びを積極的にしましょう

近視予防のために1日2時間程度、屋外で過ごしましょう。熱中症や紫外線対策をした上で、無理のない範囲で外遊びを積極的に取り入れましょう。

こどもの目の成長に関する講座

対象 0～2歳のこどもと保護者

日 10月30日(木) 10:30～11:30 場 区地域福祉センター

内容 こどもの目の成長について【講師】認定視能訓練士

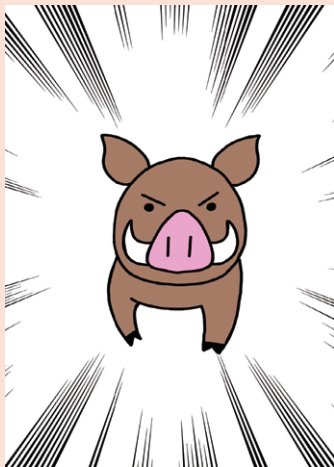
3歳児健診

対象の人へ健診日の前月中旬に健診通知を送付します

小さな工夫で大きな安心！イノシシ被害を防ごう

イノシシに遭遇したら…

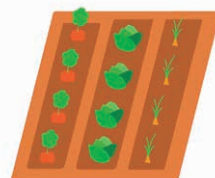
- い かない
- の ぞかない
- し ずかに離れる
- し げきしない



生活圏に引き寄せない対策を

畑や庭に野菜くずやごみを放置しない

イノシシの餌になるものを放置しないようにしましょう。収穫しない作物や生ごみ、ペットフードなどは、イノシシを引き寄せる原因となります。



ごみ出しマナーを守る

決められた時間に正しい方法でごみを出しましょう。生ごみは水切りをしっかりと、可燃ごみは中身が見えないように袋に入れてください。



園地域起こし推進課(☎532-1023、☎232-9783)